

事務事業名	ハーモニーフォーラム開催事業		所属部局	市民部		単位番号	4006			
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	みんなでまちづくり推進課		課長名	次長 大芝久			
			所属担当	男女共同参画担当		担当者名	清水充			
基本政策	基本計画	I 情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	05	男女共同参画社会づくりの推進	事業区分	01	一般	02	01	08	020	06
施策	07	男女共同参画社会づくりの推進		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業		<input type="checkbox"/> 補助金交付事業	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H17 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	法令根拠		<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事業の内容・概要	期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)							
	性別にかかわらず、自らの意志を持ち、一人ひとりの能力を十分に発揮できる男女共同参画社会実現に向けて市民の理解と関心を深めるため、フォーラムを開催する。		項目(細節)		金額(千円)		項目(細節)		金額(千円)	
	内容:式典、推進状況報告、講演・シンポジウム等		講師謝金		59		賞賜金		73	
		消費品		29		機械及び車輛借上料		5		
						計				166

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	実行委員会の開催(4回) 川柳(標語)選考会 記念品・展示物作成 H26.2.9(日)実施予定が、大雪により中止
25年度活動実績	フォーラムの開催(年1回) H27.2月実施予定
26年度活動予定	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市民
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	多くの市民にフォーラムに参加してもらい、男女共同参画社会について、必要性を理解してもらおう。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	性別にかかわらず、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	アフォーラムの参加者数	人
イ		
ウ		
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア人口	人
イ		
ウ		
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア男女共同参画社会実現に向けた活動の機会について満足している住民の割合	%
イ		
ウ		
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	アハーモニープラン数値目標の達成件数	件
イ		

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
事業費	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円	163	247	166	262	262	262	
	事業費計(A)	千円	163	247	166	262	262	262	0
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	200	200	200	200	200	200	
	人件費計(B)	千円	910	910	910	910	910	910	0
	(A)+(B)	千円	1,073	1,157	1,076	1,172	1,172	1,172	0
活動指標	人		161.0	170.0	0.0	150.0	150.0	150.0	
対象指標	人		72,854.0	72,566.0	73,070.0	73,100.0	73,100.0	73,100.0	
成果指標	%		21.3	20.2	20.5	30.0	30.0	30.0	
上位成果指標	件		32.0	31.0	52.0	53.0			

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成17年3月「南アルプスハーモニープラン」が策定された。このプランをもとに、性別に関わりなく、自分らしく生きていく男女共同参画社会の関心と理解を深めるため、平成18年2月に第一回フォーラムが開催された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	推進体制の整備や啓発事業等の推進により男女共同参画の理解度は少しずつ浸透してきているが、まだまだ一部の人の関心ごとと思われがちであり内容が正しく伝わっていない。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	アンケートから①参加してよかった。②内容が理解できた。③多くの人に参加してもらいたい等の意見があり少しずつ理解が得られている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	記念行事は時々のニーズに合わせて、テーマを選んでいる。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	フォーラム開催に併せて実施している男女共同参画川柳(標語)の募集対象を小学6年生から4年生までに広げた。

事務事業名	ハーモニーフォーラム開催事業	所属部	市民部	所属課	みんなでまちづくり推進課
-------	----------------	-----	-----	-----	--------------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 男女共同参画を市民に浸透させるための事業であり施策に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 男女共同参画意識を醸成し人づくり、まちづくりにつなげるための事業であるため市が行う必要がある。推進会議・女性団体との共催であり既に協働である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 市民にハーモニープラン推進の活動や男女共同参画を理解してもらう機会が必要である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 市民に関心が持てるようなテーマの設定や直接参画できる内容を企画することで集客につなげる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 男女共同参画を推進していくためには、市民に理解してもらった活動や機会が必要となるので、廃止となれば影響がある。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 男女共同参画を推進していくため、当面はこのようなフォーラムの開催を通して市民の理解を広めていくことが有効である。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 すでに市民と協働で行っている事業であるため削減余地はない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 既に市民と協働で行っている。また時間外については、調整する中で必要最低限の時間である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 男女共同参画の観点から、公平、公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市民に男女共同参画社会の必要性を理解してもらうための事業であり、人づくり、まちづくりを進めるためにも必要な事業である。市民に自然な形で男女共同参画を浸透させるために、事業実施内容の充実を図る。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
① 一方的に披露するだけでなくテーマを決め参加者とやりとりするような形にすることも検討																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
① 市民ニーズに合った内容の把握	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					